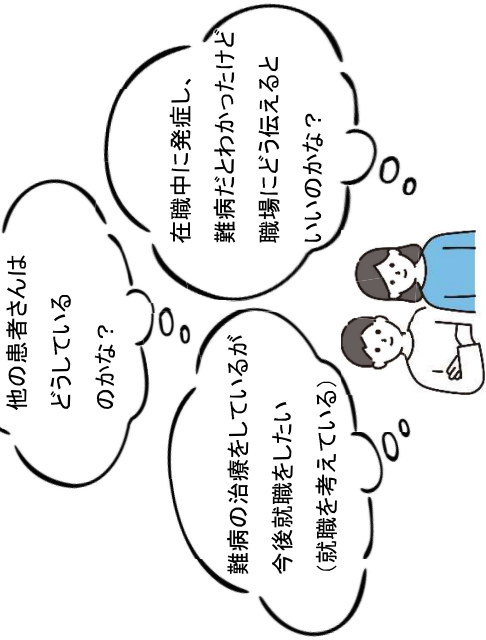


このリーフレットは



と迷った時などの相談窓口をご紹介します。
みなさまの参考になりましたら幸いです。

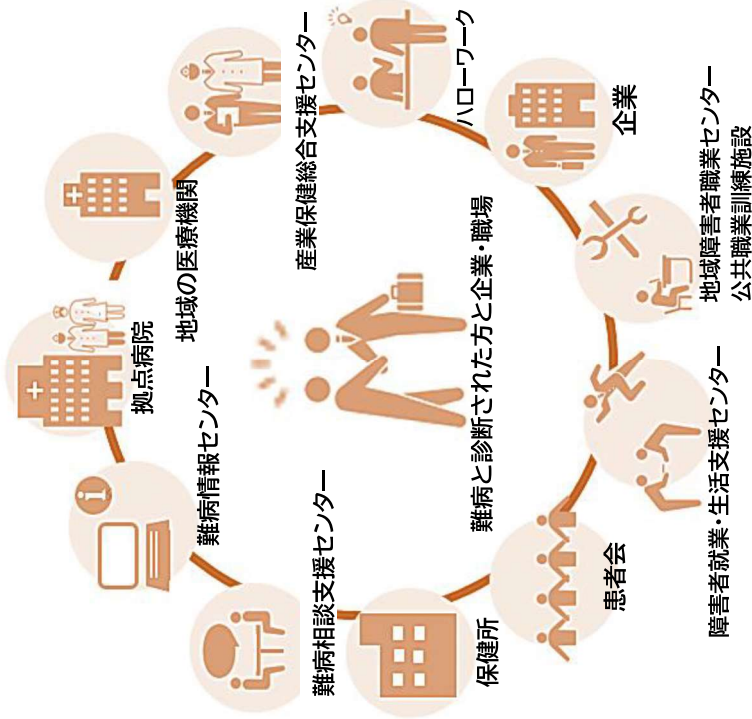
事前に整理しておきましょう

健康管理と職業生活の面立を考える前に、身体や心の状態や思いを周りの人に説明できるよう、自分自身が病気や治療の正しい理解をしていることが大切です。

- 病名を正確にいうことができる
- 病気の経過を知っている
- 進行する 悪化と回復を繰り返す
- 当面、症状は安定 回復する
- 身体と心に現れる症状を知っている
- 受けている治療が、どうして必要なのかわかっている
- 治療による副作用を知っている
- 服薬や健康管理の必要性をわかっている
- 定期的または随時、通院できる
- 今後の入院／手術の可能性を知っている



わからないことは主治医に確認しましょう。
必要に応じ、就業に関する意見書の作成を依頼することで説明しやすくなります。



～ひとりで悩まず誰かに相談してみませんか？～

難病と診断された方の 就労相談窓口

保健所一覧

(埼玉県東部保健医療圏難病対策地域協議会事務局)

保健所名	住所・電話番号	管轄
春日部保健所	春日部市大沼1-76 048-737-2133	春日部市 松伏町
草加保健所	草加市西町425-2 048-925-1551	草加市・八潮市 三郷市・吉川市
越谷市保健所	越谷市東越谷10-31 048-973-7531	越谷市

参考資料

- ・健康管理と職業生活の両立ワークブック（難病編）
- ・埼玉県難病相談支援センターホームページ
- ・埼玉労働局ホームページ
- ・埼玉県ホームページ

難病患者就職サポーターがいます！

ハローワーク浦和の専門援助窓口に配置され、県内6か所のハローワークと埼玉県難病相談支援センターを巡回し、地域の関係機関、事業所と連携しながら、総合的な就労支援を行っています。



だれが相談できるの？

- ・就職を希望する難病患者さん
- ・在職中に難病を発症した患者さん
- ・難病患者さんを雇用している、雇用しようとしている事業所が相談できます



どんな相談ができるの？

- ・疾患と職業の特徴を踏まえた職業選択
 - ・働く上での課題と配慮事項の整理
 - ・他に活用できる制度
 - ・面接対策の支援
- などの相談ができます



登録者証が使えます！

- ・令和6年4月から指定難病にり患していることを証明する「登録者証」の発行が始まりました。
- ・医師の診断書に代わり、「指定難病の患者であること」を確認できるものです。
- ・難病患者就職サポーターへ相談する際に活用できます。
- ・手続き方法は保健所にご確認ください。



埼玉県難病相談支援センターHP

難病相談支援センターとは？

難病患者・家族の生活上の相談支援、患者会などの交流促進、就労支援、研修の開催などの事業を行う拠点として各都道府県に設置されています。難病療養生活上の悩みや不安を軽減することを目的に、難病患者・家族からの相談を受け付けています。

埼玉県では難病相談支援センターが2か所にあります。

生活・就労に関する相談

相談内容

日常生活の相談、患者会の紹介、就労相談
職業相談・職業紹介などの専門的な相談は、ハローワークの「難病患者就職サポーター」が面談または電話で対応します。

相談時間

平日午前10時～午後4時（土・日・祝日・年末年始は除く）
※就労相談は【第1、3金曜日】

相談員

ピアサポーター（難病の患者やその家族など）
難病患者就職サポーター

相談方法

電話、面接（要予約）

問合せ先

〒330-8522 さいたま市浦和区大原3-10-1
埼玉県障害者交流センター内（JRさいたま新都心駅から徒歩5分）
埼玉県障害者難病団体協議会 ☎ 048-834-6674（FAX兼用）

医療に関する相談

相談内容

医療相談、日常生活相談、医療機関紹介など

相談時間

平日午前10時～午後4時
（土・日・祝日・年末年始は除く）

相談方法

電話、面接（要予約）

相談員

難病相談支援員（保健師、看護師など）

問合せ先

〒349-0196
連田市黒浜4147
国立病院機構
東埼玉病院内

☎ 048-768-3351
FAX 048-768-2305

ハローワーク

難病患者就職サポーターへの相談は、県内18か所のハローワークのうち、ハローワーク浦和・川口・熊谷・川越・所沢・春日部と埼玉県難病相談支援センター（埼玉県障害者難病団体協議会）で行っています。

スケジュールは「埼玉労働局」ホームページから確認できます。
「難病患者就職サポーター」にご相談ください。からご覧ください。



埼玉県労働局HP

患者会

患者会では、同じ難病がある方の経験を聞くことができます。就職した経験談、仕事をすることで工夫や苦労したこと、失敗談など当事者だからわかる思いを共有できる場所です。



埼玉県のホームページで患者会の一部をご紹介します。

埼玉県HP

難病患者就職サポーターからのメッセージ

はじめまして、私は主に浦和のハローワークで難病の方の就職についてご相談を受けています。

無理をせず働き続けられる職場をどうやって探そうかと皆さん苦労されています。病気をどの時点で、誰に、どうやって伝えたらよいのか、また、悪化せずに続けられる仕事はあるのか、周りの人は理解してくれるのかなど悩みや困りごとは尽きません。

病気を理解してくれても希望する配慮が得られるとは限りません。まず、病気を正しく理解し整理してごまかで伝えるか、また業務の中でどこまで伝えるかなど細かいすり合わせが必要になります。

体調に波のある方や、進行性の方も職場の方たちと共にお互い様の精神で会社に貢献できることがあります。

皆さんも相談できる機関にぜひ足を運んでください。

お待ちしております。



埼玉県障害者交流センター